

No. 37

多摩.COM

2025.04.01

立正大学同窓会東京多摩支部

支部長 姥貝 莊一

事務局長 野口 眞澄

事務局：〒192-0902

八王子市上野町 11-10 法蓮寺

Tel：042-622-0802



サクラ (八王子市南浅川)

撮影・牛尾征治氏

新支部長挨拶



S 50 文学部地理学科卒

姥貝 莊一

皆様こんにちは。令和六年六月二日の支部総会で、第八代目の支部長となりました。

昭和四十四年四月に立正大学文学部地理学科に入学しました。学園紛争が盛んな頃で、大学を離れて名古屋の会社で二年ほど働いた後、六年かかって昭和五十年三月に何とか大学を卒業しました。

在学中に結婚し、卒業とともに八王子市役所へ就職しました。短い間でしたが、八王子市議会議員も務めさせていただきました。

同窓会は「オール立正」というつもりで活動していきたいと思っています。学部・学科や一部・二部の壁を越えて、立正大学に関りをもっている方々が気軽に集まれる場をつくってきたいと思っています。

そのためには、女性や若い卒業生が気楽に集まれるような雰囲気をつくっていくことが大事ではないかと思っています。

(二面下段に続く)

東京多摩支部

総会・卒業生の集い

・日程 令和7年

6月8日(日)

受付 16時

講演 16時30分

支部総会 17時40分

懇親会 18時

・会場 八王子エルシイ

(JR八王子駅下車徒歩12分)

042-623-2111

・会費 5千円(飲食代込)



今回の記念講演は、立正大学名誉教授である中尾堯先生をお迎えし、『ヨーロッパ・宗教の旅』について、これまで長きにわたり研究してこられた経値から、大変貴重なわかりやすいお話をさせていただきます。

【中尾先生の略歴】

昭和6年 広島県三次市生まれ

昭和22年 立正大学文学部史学科卒業

昭和32年 同大学院修士課程修了

昭和49年 「日蓮宗の成立と展開 中山法華経寺を中心として」で、文学博士

(東京教育大学)の学位取得

昭和54年 立正大学文学部教授

平成14年 定年退任、名誉教授、日本古文書学会会長、文部省学術審査会専門委員、文化庁文化財保護審議会専門委員など歴任。

回を重ねるごとに初めて参加される方が増えており、同窓会の輪が大きく広がっております。日常では味わえない楽しいひと時を共に過ごしましょう。

参加ご希望の方は、五月二十五日までに事務局(☎042-622-0802)までご連絡ください。

(二面下段より続き)

皆さん、オール立正の集まりに、是非おいでください。

箱根駅伝予選会の応援に参加して

河守 保子

(S 53文社卒)

令和六年十月十九日(土)に、立川で箱根駅伝の予選会が行われました。今回、当支部及び埼玉県支部合同による応援となりました。

当日は、気温三十度を越す真夏日で、応援の方たちも汗だくでした。過酷なコンディションの中、選手たちは箱根を目指し、それぞれの母校の為に懸命に走る姿に、大学関係なく拍手を送り、みんな一体となって応援しました。

立正大は三十二位と決して上位ではありませんが、確実に一步一步順位を上げ、いつの日か箱根路に母校のたすきリレーがあることを夢みています。

応援後、立川駅近くの中華料理店で懇親会を開き、来年に向け応援の作戦の話も出たりして、楽しいひと時を過ごしました。

皆さん、来年はぜひ箱根駅伝予選会の応援に参加してください。小さな幸せと、大きな感動という名の福がきつともらえますよ。

令和六年度 日帰りバス旅行報告 「伊能忠敬記念館・佐原散策」

今回のバス旅行は、天候にも恵まれ伊能忠敬記念館、歴史ある佐原の町を二十名で散策しました。

まず訪れた伊能忠敬記念館では、展示が「佐原時代」、「全国測量」、「伊能地図の完成」、「地図の世界」に分かれており、貴重な資料が数多く見られました。特に実際使用された測量の道具や手書きの地図は圧巻でした。また、伊能氏が五十五歳（一八〇〇年）から七十一歳（一八一六年）まで一〇回にわたり地図完成の為、北海道から九州まで測量を行ったことは初めて学びました。結果完成した日本地図は、極めて精度の高いもので素晴らしい記念館との出会いでした。



その後、佐原散策をしながら昼食はフレンチレストラン『吉庭』にて日本庭園を眺めながら、コース料理を美味しく堪能しました。帰りは道の駅にも立ち寄り買い出し、今回もとても充実した日帰りバス旅行となりました。

（石井）

令和七年度 事業計画について

新年度の事業は、役員会で次のように決まりました。

◆令和七年度同窓会総会卒業生の集い
六月八日（日）に開催します。

◆親睦事業

・箱根駅伝予選会応援

十月十八日（土）

JR西立川駅午前九時集合

（埼玉支部と連携）

・女性部企画

十一月九日（日）開催予定

・日帰りバス旅行

十一月に開催予定です。

※各事業の詳細については、次号にてお知らせします。

◆会報発行（春号・秋号）

◆会議等（事務局会議、役員会）



女性部新企画 「秋の朗読会」を終えて

高橋 厚子
（S53文史卒）

令和六年十月十三日、妙経寺（八王子市寺町）本堂に於きまして秋の朗読会を開催いたしました。本堂での朗読会は、想像以上に荘厳な雰囲気でもとても落ち着いて聴き入ることができました。また、ヴァイオリンの音色と共に、俳優座の中寛三さんの情感ある朗読には大変引き込まれました。朗読会後の茶話会では、出演者と共に親睦を深め、楽しいひと時を過ごしました。

今後大勢の方に女性部の会に参加していただける様、様々な楽しい企画を開催出来たらと思っています。皆様にも引き続き、ご協力の程よろしくお願いします。



多摩の観光地

せんげんやま

都立浅間山公園

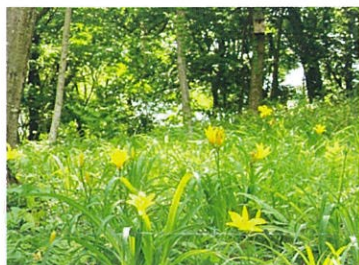
山 崎 功

浅間山公園は多摩の台地が古多摩川や他の河川で削られ、小高い丘として残ったもので、堂山（標高80m）、中山、前山の三つの頂をもっています。すぐ近くには多磨霊園、府中の森公園、武蔵野公園、野川公園、武蔵野の森公園があり、散歩やピクニックに最適です。

浅間山には、浅間神社、水手洗（みたらし）神社、人見四郎の墓跡があります。戦時中は、一時陸軍に接収され、火薬庫代わりに使われていましたが、戦後地元払い下げられ、昭和45年に公園として開放。現在は貴重な自然景観として、浅間山自然保護会、府中野鳥クラブ、有機農業研究会等の協力により保全されています。

ムサシノキスゲ

雑木林と共に武蔵野の面影を残す野草として、浅間山公園だけに自生する珍しいユリ科の植物、ムサシノキスゲの見頃は五月中旬です。



事務局より

一、山梨県支部の総会へ出席

令和六年十月五日（土）、立正大学同窓会山梨県支部の総会があり、野口事務局長が出席しました。

二、プロ野球ドラフト会議

令和六年十月二十四日（木）、プロ野球ドラフト会議があり、立正大学出身の立松由宇選手がロッテ球団に六位指名されました。立松選手は、大学卒業後実業団の日本生命で内野手として活躍。ミート力のある打撃とスローインングが持ち味の左打者として、即戦力と期待されています。ぜひ、応援をお願いします。

三、立正大学ホームカミングデー

令和六年十一月二日（土）、立正大学品川キャンパスで、ホームカミングデーがありました。雨であいにくのお天気となりましたが、どのイベントも無事に終了しました。その中で、同窓会地方物産展に当支部から姥貝支部長が参加され、学生スタッフ協力のもと、各地方の物産品を通常よりお得に販売しました。

《会費、寄付金のお願い》

今年度の会費をまだお納めでない方は、ぜひご納入をお願い致します。皆様からお納めいただく会費・寄付金は、公益事業や同窓会事業等に使用させていただきます。

【会費・寄付金】 一口 1,000 円以上

【振込先】 ゆうちょ銀行

口座名義 立正大学同窓会東京多摩支部
記号番号 00180-4-165371

【問合せ先】

立正大学同窓会東京多摩支部事務局

☎ 042-649-2672

編集後記

四月、春の暖かい日差しの中、新しい生活・新しい出会いなど、希望や期待に胸を膨らませている方々も多いかと思えます。当支部も新しい組織体制で新年度をスタートしました。

現代は複雑で変化の激しい社会ではありませんが、様々な情報や出来事を受け止める作業を丁寧に行いながら、仲間と共に喜びを感じられる時間をこれからも大切にしたいと思います。

（石井）